

28号

熱田高同窓会報

発行
愛知県立熱田高等学校
同窓会事務局
TEL(052)-652-5858

同窓会ホームページ
URL:<http://www.atsuta.gr.jp/>

熱田高校ホームページ
URL:<http://www.atsuta-h.aichi-c.ed.jp/>

一 目 次

巻頭文 ----- 1

人工芝運動場の
維持管理体制に向けて
副会長 25回生 奥田隆庸

熱田高校の今
20代校長 桑山 幸久
定時制課程の今
教頭 小島 徹也
勤務して感じたこと
教頭 中澤 高志

がんばれ熱校生 ----- 4

伝統の日本髪の世界
15回生 今西恵子(旧姓 平田)
何度も青春を

61回生 吉田 友紀
熱田高校で得た財産

64回生 奥山 莉帆

同期会報告 ----- 6

17・26・14回生

熱田高校の今 ----- 7

文化祭・修学旅行・体育祭

高校総体に参加して

楽しむことが大切

69回生 3年 渡辺望生

初めての大舞台

70回生 2年 井上 稔

定時制通信制体育大会の報告

定時制 4年 吉田将隆

「蓮の実」(パステル画)

11回生 田中和枝(旧姓 竹内)

事務局だより ----- 8

人工芝事業の寄附状況報告

同期会の助成金について

会報作成協力者の募集

計報連絡

同窓会QRコード



体育祭(選手宣誓)集う団旗 令和5年10月24日

人工芝化実現に向け取り組んできました。早いもので施工から2年の月日が経とうとしています。想いおこせばコロナ禍の大事業となりましたが、『決意と覚悟』を持って計画に挑戦しました。

人工芝の確保や学校との調整など紆余曲折を経て、学校・同窓会員・関係各位のご尽力を賜り、予定通りに竣工できました。

「ふるさと納税」を含め貴重な寄附金を頂戴したことに感謝申し上げます。



熱田高校創立70周年記念式典に華を添えるべく、愛知県下初の公立高等学校運動場の人

人を添えるべく、愛知県下初の公立高等学校運動場の人

人工芝運動場の維持管理体制に向けて

副会長 奥田 隆庸(25回生)

今後は、運動場の維持管理が求められ、これからがスタートであります。充分な維持管理体制を構築できれば、各種の教育活動や地域連携の起点の役割を果たす効果が期待できます。

秋の体育祭も予定通り開催されると聞いております。雨天で運動場が使用できないと言つたことがないのではないか?

今後予想されることは、グラウンドラインの塗装・グラウンドクリーニング・人工芝の修繕、人工芝の取替などです。それには、学校(使用・管理側)・PTA・同窓会(維持管理する側) 3者との協力が必要と考えます。

そして、地域社会との連携によって、母校熱田高校が地域に愛され、地域の拠点として末長く大切に活用されることを願っています。



熱田高校の今

第20代校長 桑山 幸久



同窓会会員の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

5月に新型コロナウイルス感染症の法律上の位置付けが、季節性インフルエンザと同じ5類へ移行したことにより、学校行事も以前に近い形で開催できるようになりました。

9月に行われた文化祭の一般公開では招待者の範囲を広げ、卒業生や中学生にも来ていただき、校内はたくさんの人でにぎわいました。

5月の球技大会や10月の体育祭では、仲間の大きな声援の中で競技が繰り広げられ、クラスの団結が深まりました。

2学期の始業式では、生徒のピアノ伴奏のもと、久しぶりに全員で校歌を歌うことができ、学校としての一体感を感じることができます。なりました。ただ、コロナは完全に終息することはなく、インフルエンザの早い流行もあり、まだまだ注意が必要な状況です。

5月の球技大会や10月の体育祭トイレは全て洋式便座に変わります。夏休みに行われた学校説明会には、2日間で約2000人の中学生と保護者の方にご参加いただきました。定員に満たない高校が多い中で非常にありがたく、これまで伝統を築いてこられた同窓生の皆様に感謝しています。

今後も生徒の教育活動のために環境を整え、皆様から愛され、誇りに思つてもらえる学校を目指していきたいと思います。

毎年、生徒たちはHRの時間などを利用し生活体験作文を書きます。数人の作文を読みましたが、様々な苦労や困難を乗り越えながら成長し

近年、ジェンダーレスの考え方により、中学校や高校で制服の変更が行われています。本校も昨年度より検討を始めました。フルモデルチ

エンジではなく、現在の制服は残しながらブレザータイプのものを「第3の制服」として、新たに導入する方向で進めています。生徒の意見も取り入れながら、近隣の学校と差別化できオリジナリティーがある制服

を検討しており、令和7年度入学生からの導入を目指しています。

また、昨年までに1・2棟の長寿命化改修工事が終わりましたが、3棟と昇降口がまだ残つております。来年では招待者の範囲を広げ、卒業生や中学生にも来ていただき、校内は

すが、校舎がきれいになるのは樂しみです。黒板はホワイトボードに、トイレは全て洋式便座に変わります。

夏休みに行われた学校説明会には、2日間で約2000人の中学生と保護者の方にご参加いただきました。定員に満たない高校が多い中で非常にありがたく、これまで伝統を築いてこられた同窓生の皆様に感謝しています。

そういう状況下で、学習活動では「授業を大切に」をモットーに、落ち着いた学習環境づくりと分かり易い授業を目指しています。多様な生徒が在籍しているため、生徒の学力や学習意欲には個人差もありますが、個々の生徒の状況に応じた指導を行うことで少しずつ成長していく、進級するにつれ授業の雰囲気や取り組む姿勢も良くなっています。

毎年、生徒たちはHRの時間などを利用し生活体験作文を書きます。数人の作文を読みましたが、様々な苦労や困難を乗り越えながら成長し

定時制課程の今

教頭 小島 徹也



平成20年代中盤以降～令和時代の定時制高校には

「働きながら学ぶ場」ではなく、「学び直しの場」

や「再チャレンジの場」としての社会のニーズが大きくなっています。

本校でも正社員として働く生徒はおらず、中学時代に不登校傾向にあつた生徒や他の高校を中退して定時制に入学してきた生徒が多くなっています。また、様々なルーツを持つ外国籍の生徒も年々増えつあります。

6月の球技大会は今年度初めてボーリングを実施しました。経験ある生徒もない生徒も一投一投、ボールとピンの動向に一喜一憂する姿や投球後におどけて見せる姿など、普段の教室内では見ることができないような生徒の表情を見せてくれました。9月の文化鑑賞会は、ミットランドスクエアで映画鑑賞を実施。生徒の選択により興味ある作品を観てそれぞれに心打たれる経験をして、校内の活動のみでは経験できない情操教育の一助となりました。10月の体育祭では生徒会役員が中心となって準備や当日の運営を行い、教員もチームを作つて4年生との試合にのぞむなど、校内が一つになつて実施できた行事だと思います。

11月中旬実施の3年生修学旅行は、コロナ禍を乗り越え、数年ぶりに沖縄に戻しました。平和学習を中心充実した2泊3日になることを期待しています。

ている姿を感じます。第63回愛知県定時制通信制生徒生活体験発表大会では、2年生伊藤りえさんが「成長」という題で発表し、教育振興会賞を受賞しました。

同窓生徒が、4学年で70名と少ないものの球技大会や体育祭・文化鑑賞会などにも熱心に取り組み活気ある学校生活が展開されています。

6月の球技大会は今年度初めてボーリングを実施しました。経験ある生徒もない生徒も一投一投、ボールとピンの動向に一喜一憂する姿や投球後におどけて見せる姿など、普段の教室内では見ることができないような生徒の表情を見せてくれました。9月の文化鑑賞会は、ミットランドスクエアで映画鑑賞を実施。生徒の選択により興味ある作品を観てそれぞれに心打たれる経験をして、校内の活動のみでは経験できない情操教育の一助となりました。10月の体育祭では生徒会役員が中心となつて準備や当日の運営を行い、教員もチームを作つて4年生との試合にのぞむなど、校内が一つになつて実施できた行事だと思います。

私は、令和2年4月から本校に勤務しています。この3年と少しは、新型コロナウイルス感染症に振り回された学校現場でした。日本中だけでなく世界中を震撼させた感染症のため、令和2年度に一斉休校、その後も学校行事の中止・縮小、学習活動内容や部活動の自粛などが続きました。学校では、サークルを各クラスに



私は、令和2年4月から本校に勤務しています。

勤務して感じたこと 教頭 中澤 高志

今後も、多くの生徒が「熱田高校定時制に入学してよかったです、充実した学校生活だった」と答えてくれるような学校でありたいと思っています。



修学旅行 沖縄へ「守礼門」集合写真



5類感染症に
新型コロナ
ウイルス感染
症は、令和5年5月8日に

令和3年度に、部活動やクラスで感染が広がりつつあった際、熱田保健センターに本当にお世話になりました。濃厚接触者の特定方法について親身に相談に乗っていただき、適切に特定していただけでなく、大量の検査キットの提供・検査の実施をしていただき、熱田高校は、地域から関心を持っていただいているとともに、愛されていることを実感しました。

また、記念寄付事業のおかげで、教育環境自体がよくなり感激しています。創立60周年では体育館の空調設備の更新、創立65周年ではウォーターケーラーの設置、創立70周年ではグラウンドの人工芝化など、生徒が学校生活を営む上で役に立つものを寄贈していただいております。生徒が利用する姿を見るたびに、同窓会の皆様の温かいご理解ご支援に



教科「情報」 中澤高志先生の授業

の励行、3密（密閉・密集・密接）の防止などを呼びかけるとともに、感染状況に応じた授業内容や部活動の活動自粛をお願いしました。学校に集う皆さんに、その意義を理解し、行動していただいたことを通して、熱田高校の行動力・団結力の強さを感じました。

それから、勤務してからの学校の様子を語る際、施設の充実を外すことはできません。令和2年7月から1棟、続いて2棟、令和5年7月からは3棟と工事が進んでいます。

生徒にとって一番恩恵があるのはトイレの改修ではないでしょうか。校舎の外観も変わり「新しい時代の熱田高校」の觀があります。同窓生の皆様もぜひ正門前からご覧ください。

また、工事に伴い物品等の移動の協力をお願いすると、部活動生徒はじめ多くの生徒が協力してくれます。本校生徒の優しさを感じる瞬間です。

最後に、同窓会のますますの発展と同窓会員の皆様のご健勝を祈念いたします。

移行し、終息方向に向かっているようになりますが、インフルエンザなど他の感染症の拡大により教育活動に制限が必要な場合も予想されます。経験から得た知識をもとに、教育活動の充実と継続に力を入れたいと思います。

近年、多くの高等学校で、同窓会役員の高齢化、若い世代の参加率の低下を聞きます。卒業すると、新たな生活の忙しさから、「自分が積極的に関わらなくも」とか「面倒だ」「得になることがない」と思ってしまうのでしょうか。若い世代は中高校時代の友人との絆が強いと聞きます。ぜひ様々な形の絆を大切にする一步を踏み出し、同窓会の活性化を担うことを願っています。

感謝の念を抱いております。同時に、在校生や近年卒業された方に、学習環境の改善にご尽力いただいている同窓会活動に今後ぜひ関心を持つていただき、関わりを持って欲しいと思います。

がんばれ熱高生

今回は昭和42年から15年間本校に勤められた今西英雄先生の奥様で、15回生の今西恵子さん。彼女はガンを克服し、70歳を超えた今も、伝統の日本髪を守って髪結師として活躍されています。3年間の高校部活動を人生の分岐点という若き高校教師61回生の吉田友紀さん。部活動と勉学を両立させ、県大を卒業し社会人の第一歩を踏み出した34回生の奥山莉帆さん。3人の女性に原稿を依頼した女性特集です。

伝統の日本髪の世界 15回生 今西 恵子(旧姓 平田)



高校生の頃にはこんな職業につくとは思いもしなかったのですが、私は

ゴムもピンも使わず、髪の毛に「びんつけ油」をつけ、つげの櫛を使って大相撲の力士さんがちよんまげを結っている元結（もつとい）という紙の水引のようなもので結えて形を作ります。



需要は少ないので、幸いなことに名古屋や岐阜には妓連という芸妓さんの集まりがありお座敷に出て



なっているので作ってもらえないか」と頼まれて製作をはじめました。舞妓かんざしは正絹の一番薄い羽二重を自分で染色して2cm角に裁断、花びらをピンセットでつまんで作ります。これも型が決っているのでオリジナルなデザインで作ることはほとんどありません。かんざしは月♪と

日本髪といつてもほとんどの人は、着物を着た時に髪をうしろでまとめるアップヘアとの認識だと思いますが、かつらではなく京都の舞妓さんが自分の髪で結っている髪型と言えばわかつて頂けるでしょうか。

ですが、幸いなことに名古屋や岐阜には妓連という芸妓さんの集まりがありお座敷に出て

検索して♪覧下さい。



@KANZASHI.HEJA310

おられます。その中に何名かの舞妓さんがいらっしゃったので結髪を担当させて頂くことが出来ました。女性が髪を結い上げるようになつたのは江戸時代前期あたりからで、とても長い歴史のある文化です。

約束ごとも多く美しいシルエットを作ることはなかなか難しいことです。

舞妓かんざし

もともとつまみ細工を趣味でやっていましたので舞妓さんたちから、

「かんざしを手に入れるのが難しくなつていてるので作ってもらえないか」と頼まれて製作をはじめました。舞

妓かんざしは正絹の一番薄い羽二重を自分で染色して2cm角に裁断、花びらをピンセットでつまんで作ります。これも型が決っているのでオリジナルなデザインで作ることはほとんどありません。かんざしは月♪と



最近、自分の髪で文金高島田（嫁の髪型）を結つてほしいと言われるお嫁さんが少しずつ増えているので嬉しい限りです。

伝統の日本髪を守つて次の世代に繋いで行きたいと願っています。インスタグラムで私の制作について紹介しています。

Kanzashi.heja310.QRコードで

に挿すものが決つており、舞妓さんの写真を見れば何月に撮つたものかすぐわかります。テレビや舞台で私が作ったかんざしを挿して舞妓さんが踊っているのを見るのはとても嬉しいです

何度でも青春を

61回生 吉田 友紀



私の 16 年間の学生生活を振り返つた時に、一番戻りたいと思うのは高校の 3 年間です。その 3 年間を振り返つてみると、思い出の大半を占めるのは部活動です。

私はバスケットボール部に所属しており、高校生活はとにかくバスケットボール中心の生活でした。朝から夜まで部活動で、バスケットボール部の仲間とは家族よりも多くの時間を共に過ごしました。人間観察力・礼儀や挨拶など、それまで何となくやつてきていた私にとって、全てが刺激的で人間として大きく変わることができた 3 年間だと思っています。

最初の頃は試合も出られず、悔しい思いもたくさんしました。しかし、仲間の励ましや支えもあり試合に出る時間も増えていきました。上級生になつたときには主将を務めることになりました。チームの中心としての責任感やいつも周りのことも考える視野の広さ・気配りなど、やらなければいけないことは増えましたが、バスケットボール生活が更に

充実したものになつたと感じています。また、1 人で解決できない問題に出会つた時には仲間が相談に乗ってくれ、周りの人へ感謝する気持ちが自然と出てくるようになります。



バスケットボール部の仲間と(県ベスト 4)

私は 1 人では生きていけないのだと、部活動を通して改めて感じる

熱田高校で得た財産

64回生 奥山 莉帆

(杜若高校教諭)

私は 1 人では生きていけないのと、部活動を通して改めて感じることができました。部活動は、楽しいことができました。何かに熱中するということではなく、涙を流したり時には友とぶつかり合つたりしました。何かに熱中することではあります。私は、いつでもできることではあります。私は今とても幸せです。高校時代の経験があつたからの事と思いまして。私はかつてよく言えば文武両道に励みながら高校生活を過ごしました。私はかつてよく言えば文武両道に励みながら高校生活を過ごしました。部活動では硬式テニス部に所属し、平日は毎日朝と授業後の練習、土日には試合が組まれました。高校生から硬式テニスを始めた私にとっては、体力的に厳しく、また直ぐに結果に出るわけではなく、沢山悔しい思いをしました。

また、勉学面では、定期考査で学年順位 1 位を取ることを目標に、部活が終わって疲れて家に帰つても予習・復習を怠らずにしました。大学受験では 2 年生の終わりからの目標である第 1 志望の国公立大学に合格することができました。それも、自分が努力できる環境を熱田高

私は生徒に対して、高校生活は充実した人生を決める一分岐点であり、一生の仲間や友人を得、人生を豊かなものにする瞬時であると話しています。その手助けができるよう、生徒に寄り添いながら自分にできることを全力で取り組んでいきます。

(今でも私は高校生活で出会つた友人や部活動の仲間とは定期的に会っています。)

私は今、小さい頃からの夢であつた高校教諭をしていました。学校を卒業してからも、高校生活楽しかった！ 高校生に戻りたい！ と思ってもらえるよう、生徒に対して接しています。



私は根っから負けず嫌いなので、練習の前後に自習の前後に自己練習をしたり試合動画を繰り返し見て知識をつけ毎日コツコツと努力していましたことを思い出します。しかし、1 人は努力できな

かっただと感じています。厳しい練習も仲間との声掛けで乗り越えられたり、顧問・副顧問からの熱い指導やメンタルサポートがあつて、私は

3 年間活動を全うすることができました。テニス部での経験がなければ一生懸命仲間と手を取り合うことの楽しさや諦めずに最後までやり遂げることの大切さを学ぶことはできませんでした。

また、勉学面では、定期考査で学年順位 1 位を取ることを目標に、部活が終わって疲れて家に帰つても予習・復習を怠らずにしました。大学受験では 2 年生の終わりからの目標である第 1 志望の国公立大学に合格することができました。それ

校の先生方や友人らが作り上げてくださったからだと感じています。私は予備校に通つていなかつたため、平日の授業後に教室で自主学習をし、わからないことがあればすぐに職員室に行つて先生方に質問しました。

志望校選びについて親身になつて話を聞いてくださった担任の先生にはとても助けられました。また、当時は互いに励まし合つていた友人らの存在があつたからこそ受験期を乗り越えることができました。

家族はもちろん、先生方や友人の支えがあつて、私は高校時代に全力で努力することができました。私は社会人1年目なのですが、「今まで多くの人に支えてもらつた分、次は沢山の人に少しでも幸せを届けたい」という想いを持つて職に就きました。

これから人生を生きるにあたつて、周りの人への感謝の気持ちを忘れずに、努力を惜しむことなく生きていくならとthoughtします。



17回生 記念の集合写真

コロナ禍で1年延期の会は、令和5年11月3日(祝)17時から、ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋28Fで開催しました。

恩師6名(301小室裕子・302林博之・304八谷芳樹・305松原実・万前秀男・308市川次郎)と卒業生遠くは北海道・南は九州からの118

ださつたからだと感じています。私は予備校に通つていなかつたため、平日の授業後に教室で自主学習をし、わからないことがあればすぐに職員室に行つて先生方に質問しました。

志望校選びについて親身になつて話を聞いてくださった担任の先生にはとても助けられました。また、当時は互いに励まし合つていた友人らの存在があつたからこそ受験期を乗り越えることができました。

同期会報告

17回生 同期会 『古希を迎えて』

令和5年9月17日。金山ANAクラウンプラザホテル名古屋の5階ローズルームで13時開演。参加恩師3名(F組市川次郎・H組八谷芳樹・美術教師今西英雄)総勢92名でした。

26回生 『還暦を祝して』



26回生 記念の集合写真

14回生 同期会
令和5年11月5日 12時 開会 東京第一ホテル錦で参加者は72名でした。



14回生 記念の集合写真

名の参加を得た。開演前から開演後も思い思いに旧交を温め合つて、料理もそつちのけで同期生や恩師との一時の歓談を楽しみました。共通するキーワードは「健康第一」で再会を誓い閉会しました。

熱田高校の今



文化祭 9月10・11日 開催
(11日一搬公開)



修学旅行
9月27日～29日
広島・宮島・岡山・神戸

体育祭

10月24日 開催



自分で試行錯誤をくり返し試合への意識を変え、全力で楽しむことを大事にし試合に挑みました。

最後の総体、とにかく楽しむことを忘れずに挑み、最初の1投を投げ込みました。結果決勝ラインを越えることはできず終わってしまいまし

たが、全国大会という大きな舞台で力を出しきれ、とても良い経験になりました。

この経験は顧問の先生や一緒に練習をしてきた仲間、応援してくださった多くの方々のおかげだ

陸上生活で様々な経験をしまし



左側 渡辺望生・右側 井上 稜

陸上生活最後の総体で目標で作った全国大会へ出場することができました。1年生から2年生の間、大きな試合では自分の力を出し切ることができず、終わることばかりでした。

高校総体に参加して
楽しむことが大切
69回生 3年 渡辺 望生

た。その中で何事にも全力で楽しむことが一番大切だと実感しています。

受験勉強にせよ、社会人になつた時も全力で楽しみ、様々な壁を乗り越えていこうと思つています。

初めての大舞台

70回生（2年）井上 梨

北海道で開催された北海道総体に円盤投げで出場し、7位に入賞することができました。



大会 陸上競技大会／秩父宮賜杯第76回全国高等学校

とき翼 北海道

自分のベストを再び出すことができ、その記録のまま8位が確定しました。そして8位のまま迎えた6投目で44mを投げることができ、最後の最後で7位に上ることができました。この試合のなかで更に成長できたと思います。またサポートいただいた仲間、応援してくださった方々、本当にありがとうございました。今回の経験を生かし、更に良い成績を目指し練習に励みます。

その後で7位に上ることができました。この試合のなかで更に成長できたと思います。またサポートいただいた仲間、応援してくださった方々、本当にありがとうございました。今回の経験を生かし、更に良い成績を目指し練習に励みます。

全国高等学校定期制通信制 体育大会報告

8月10日～13日に東京の駒沢オリンピック公園総合運動場で全国高等学校定期制通信制体育大会第58回陸上競技大会が行われました。

大会に、4年生の吉田将隆君が



今までこのような大きな舞台で何かをする、ということがなかったので、緊張と不安がいっぱいでした。一緒に来た仲間や先生のサポートおかげで良いコンデエションで本番を迎えるな、落ち着いた投げで自分のベストを出すことができ、なんとか決勝に進むことができました。決勝では自分の全てをぶつけたつもりで臨みました。1投目で

円盤投げ・砲丸投げの2種目に参加しました。今年で3年連続出場になります。記録は円盤投げ11m36cmで5位入賞。砲丸投げ11m36cmで5位入賞。

で準優勝の成績でした。

(引率顧問 内藤 弘幸)

定期制4年 吉田 将隆

今年もこのような貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

試合では初日の円盤投げは悔しさが残りましたが、その気持ちを翌日の中間に乗せることができました。

砲丸では自分に満足のできる結果を出した。今回も経験を生かし、更に良い成績を目指し練習に励みます。

これからは希望する進路の実現に向けて、学校生活を頑張っていきたいと思います。

同期会の開催に関する 会報作成協力者の募集

これからは希望する進路の実現に向けて、学校生活を頑張っていきたいと思います。

手にとって振つてみると中でカラカラ音がする蓮の花も枯れたあとで実を結ぶ

皆さん、「同窓会報」を作るにあたつて一番苦労する点は、会員の皆様が、今何を会報に求めておられるのかということです。内容でお気づきのことや意見のある方は会報係宛か事務局までお知らせください。また会報作成協力者を募集中！パソコンに堪能な若い方、会報作成に御協力ください。

事務局たより

人工芝事業の寄附状況報告

同窓会のホームページページを利用していますからご覧下さい。

第1回人工芝維持管理のための打合せ会へ奥田隆庸（25回）・青木宏憲（23回）副会長が参加する。



「蓮の実」（パステル画）
手にとって振つてみると中でカラカラ音がする蓮の花も枯れたあとで実を結ぶ

皆さん、「同窓会報」を作るにあたつて一番苦労する点は、会員の皆様が、今何を会報に求めておられるのかということです。内容でお気づきのことや意見のある方は会報係宛か事務局までお知らせください。また会報作成協力者を募集中！パソコンに堪能な若い方、会報作成に御協力ください。

計 報	
寺脇 千鶴	2回生 令和5・6
河合 正治	6回生 令和5・6
森 秀三	16回生 令和5・8
	17 6 6

ご逝去に接し、謹んでご冥福をお祈り申し上げると共にお知らせいたします。（係より）
クラス幹事のみなさまへ
計報は悲しい出来事ですが、事務局（学校）まで葉書でお知らせください。